令和6年4月市長定例記者会見

日時:令和6年4月10日(水) 午前9時30分

場所:掛川市役所5階 全員協議会室

1 開 会

2 トピックス

(1) さらなるごみ減量に向けた新たな取り組み 全国第2位 ごみ排出量の少ない自治体 製品プラスック資源循環実証実験開始 【環境政策課】資料1-1

(2) 掛川茶フェアトレードの取り組み 持続可能な茶業を目指して新茶期からスタート

【お茶振興課】資料1-2

(3) 掛川城天守閣開門 30 周年記念事業 ~ さぁ、未来の門を開こう ~ 祝 30 周年 掛川満開まつり開催

【文化スポーツ振興課】資料1-3

3 情報提供

- (1) 4年連続待機児童ゼロ達成 令和6年度の就園状況 【こども希望課】資料2-1
- (2) 出張相談おでかけのびがスタート 掛川市内子育て支援施設にて発達に関する出張相談をします

【地域包括ケア推進課】資料2-2

(3) JD. LEAGUE2024 シーズン開幕NECプラットフォームズ女子ソフトボール部 ホーム初戦に挑む【文化・スポーツ振興課】資料2-3

(4) 「第十五夜 月夜の茶摘み会」月明かりの下で茶摘み体験

【お茶振興課】資料2-4

4 議会日程

全員協議会 令和6年4月19日(金) 9:00~

- 5 質疑応答 (進行 : 幹事社 テレビ静岡・毎日新聞)
- 6 閉 会

5月市長定例記者会見 5月10日(水)午前9時30分~ 全員協議会室

掛川市記者会見 資料 1-1

提供日 2024年4月10日

解禁日 なし 担当課 環境政策課

さらなるごみ減量に向けた新たな取り組み

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

環境の持続性と豊かな暮らしの同時実現を目指して、令和5年4月に「掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進会議」を設置し、資源の循環利用や、焼却と埋立に頼らない新たな社会の構築に向け、ごみを燃やさずに資源化するための検討が行われ、令和6年3月14日に掛川市長宛てに提言書が提出されました。

また、令和6年4月1日に「掛川市もったいないを合言葉にカーボンニュートラルを推進する 条例」が施行されました。

今後、提言や条例を踏まえ、ごみ減量と資源化の取り組みを更に進めてまいります。

1 全国で2番目にごみ排出量が少ない自治体となりました

(令和4年度一般廃棄物処理実態調査の結果)

【概要】

環境省は、毎年、全国の一般廃棄物の排出及び処理状況等の調査(一般廃棄物処理実態調査)を行っており、3Rの取り組み上位市町村を発表しています(R6.3.28 発表)。

掛川市は、人口 10 万人以上 50 万人未満の自治体におけるリデュース(減量)部門において、1人1日当たりのごみ排出量が全国で2番目に少ない自治体となりました。

これまでの全国順位は、平成22年度と23年度が1位、平成24年度から29年度まで6年連続して2位、平成30年度が3位、令和元年度が2位、令和2年度と3年度が1位でした。

1位:東京都日野市 (600.5g/人日) <u>2位:掛川市 (614.5g/人日)</u> 3位:東京都小金井市 (619.6g/人日) ※全国平均:880g/人日

【分析結果】

- ・ 1人1日当たりのごみ排出量は614.5gで、前年度比8.1gの減となり、過去最も少ないごみ排出量となりました。その内訳は、生活系ごみが477.7g(前年度比12.4gの減)、事業系ごみが136.8g(前年度比4.3gの増)となっており、高い市民意識により生活系ごみが減少した一方、事業系ごみが増加しました。これは、コロナ禍を経て事業活動が活発化してきたことも要因であると考えます。
- ・ 自治区役員やクリーン推進員による集積所における分別指導をはじめ、長年、市民協働によるごみ減量の取り組みを進めてきたことで、市民が高いごみ減量意識を持ち続けていることが最も大きな要因であると考えます。

【今後の主な取り組み】

- (1)市民協働による様々な取り組みの継続や、令和5年4月に設置した「掛川市おむつリサイクル・ごみ減量推進会議」における検討結果を踏まえ、使用済み紙おむつ、生ごみ、製品プラスチック、剪定枝・落ち葉などの資源化を促進するとともに、より一層のごみ減量を推進します。
 - ① 使用済み紙おむつの資源化実証実験調査を行います。
 - ② 市民が購入した「生ごみ処理機」の購入費を補助します。これにより、家庭から発生する生ごみの「減量」を図り、燃えるごみの総排出量の削減を推進します。
 - ③ 落ち葉の資源化を促進するため、自治区が公園等に設置する落ち葉・刈り草等の堆肥化設備の設置費用を補助します。

- (2)市民の方、自治会役員の方、外国の方へ、ごみの分別や集積所管理の負担軽減を図るための Webページを開設し、周知を図ります。 ※令和6年3月開設
 - ① 市民の方向けに、捨て方に迷うごみの処分方法を一覧表にまとめ、特に分かりづらい品目については実践動画を掲載。
 - ② 自治会役員の方向けに、ごみ集積所・ごみ分別に関わるよくある質問 (FAQ) や工夫した 取り組みを行っている自治会の事例、集積所をサポートする市の取り組みを掲載。
 - ③ 外国人の方向けに、今年度新しく作成したベトナム語を含む7か国語の外国語ごみ分別マニュアルと英語、ポルトガル語のごみ分別動画を掲載。
- (3)「掛川市もったいないを合言葉にカーボンニュートラルを推進する条例」に基づき、 毎月9日の「もったいないを考える日」にSNS発信を実施するなど、省エネや資源循環等の取り組みについて広く情報発信してまいります。



2 掛川モデル「製品プラスチック」資源循環実証実験

掛川市 HP

(掛川SDGsプラットフォーム共創事業) を開始します

【目的・概要】

2050 年のカーボンニュートラルの実現に向け、環境の持続性と豊かな暮らしの同時実現を目指し、製品プラスチックの店頭回収の実施による資源循環モデルの構築に向けた実証実験を行います。

令和4年4月に施行された「プラスチック資源循環促進法」が自治体に求める製品プラスチックリサイクルの取り組みの一つとして、市民の利便性や事業の経済性・持続性、リサイクル方法について研究を行います。

【実施主体】

環境の持続性と豊かな暮らしの同時実現を目指す「掛川SDGsプラットフォーム」に登録する3事業者及び掛川市

- ① (株)カインズ (埼玉県本庄市早稲田の社一丁目2番1号) ~ 「くらし DIY」をブランドコンセプトに、28 都道府県下に236店舗を展開するホームセンターチェーン~
- ② (株)太洋サービス (静岡県浜松市西区篠原町 26745-1) ~"廃棄物の資源化"をモットーに、産業廃棄物など数多くの処理を行う企業~
- ③ (株)プラニック (静岡県御前崎市港 6177-1) 〜自動車や家電製品由来のプラスチック製品等を原料として、リサイクルプラスチックを製造する事業会社〜
- ④ 掛川市

【回収対象】

プラスチック製容器包装以外のプラスチック(衣装ケース、風呂イスなど)

【実証期間(予定)】

2024年4月20日(土)~9月30日(月)

【回収拠点】

カインズ掛川店

【対象者】

個人のみ(事業者は対象外とする)

【検証内容】

- ・ 家庭から排出される製品プラスチックを市民自らが回収拠点へ持ち込み、再び製品原料として販売されるまでの循環モデルの経済性と持続性、リサイクルの方法
- ・ 本仕組みの事業化に向けた課題等の整理

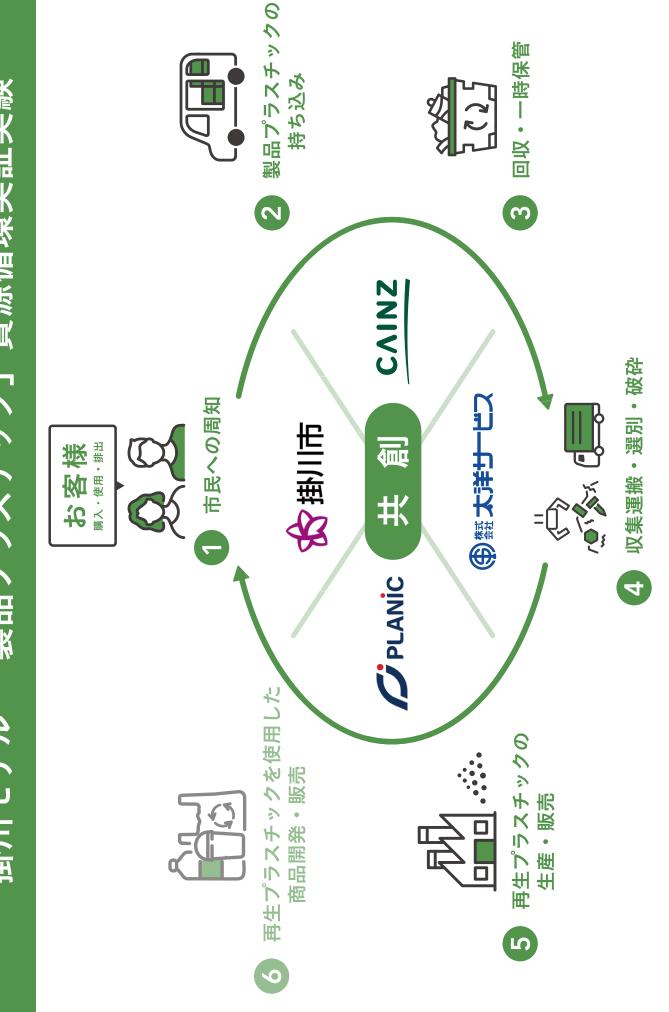
【オープニングセレモニー】

- 1 と き 令和6年4月20日(土) 午後2時から30分程度
- 2 と こ ろ カインズ掛川店 駐車場(掛川市上西郷字加島 507-1)

3 内 容 実施主体代表者あいさつ、店頭回収デモンストレーション 4 参 加 者 掛川市長 久保田 崇、(株)カインズ、(株)太洋サービス、(株)プラニック

■本件に関する担当者 協働環境部 環境政策課 柴田・小泉・谷中 電話 0537-21-1145

「製品プラスチック」資源循環実証実験 掛川 SDGs プラットフォーム共創事業 華川市デル



提供日 2024年4月10日

解禁日 なし

担当課 お茶振興課

掛川市記者会見 資料 1-2

掛川茶フェアトレードの取り組み 持続可能な茶業を目指して新茶期からスタート

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

掛川茶未来創造プロジェクトに掲げた持続可能な荒茶取引(茶業版フェアトレード)の 取組を「2024年版掛川茶フェアトレード」として、令和6年の新茶期からスタートします。

【取組の概要】

1 現状と課題

現在の流通構造では荒茶価格が安定せず生産者の経営を圧迫し離農が加速しており、生産者の持続可能な経営を担保する新たな流通構造の構築が必要となっている。

2 目指す姿

- ・安定した所得のもと、若者が希望をもって茶業に取組める環境を実現し、必要な荒 茶生産量を確保する。
- ・消費者の理解・応援を得ながら、適正な価格形成を実現する。
- 3 これまでの経過とロードマップ
 - 令和4年 掛川茶未来創造プロジェクト策定

令和5年 掛川茶フェアトレード検討会を開催

- ・生産者、茶商、農協が集まり、意見交換を行う場として検討会を設置 メンバー 生産者、茶商社(茶商組合)、掛川市・遠州夢咲農協 アドバイザー(ChaOIフォーラム、JA静岡経済連)
- ・これまでに3回の検討会を開催し、茶業の現状(課題、問題点など)、 茶業版フェアトレードについて議論を行った。

令和6年 2024年版として、新茶期から取り組めるところからスタート 計画生産の取組を推進する

- ・相場に左右されない取引を推進し、収入の安定化を図る
- ・あらかじめ売り先を明確にすることで、品質の安定化を図り、無駄の ない生産、仕入れを行う
- ・生産者と茶商社がパートナーシップにより、お互いに発展していく体 制づくり

令和6年以降 目指す姿の実現に向けて検討を継続し、ブラッシュアップ

- ・掛川茶フェアトレード認証制度
- ・認証基準 (要素)

4 掛川茶フェアトレードのスキーム

- (1) 掛川茶フェアトレードに取り組む意思表示
 - ・掛川茶フェアトレード参加者(令和6年4月4日現在) 茶商社 24件 生産者 32件 合計 56件
 - ・仕入れたいお茶の種類、生産できるお茶の種類をわかるようにし、新たなマッチングを促します。
- (2) 計画生産に合意した生産者と茶商社が掛川茶フェアトレード宣言 お互いに対等な立場を築き、持続可能な茶生産の実現に努めることを宣言
 - 2024 年 取組内容
 - ・果たすべき責任

茶商社は生産者がお茶を作り続けるために、生産者は出口を意識した生産に努め、 茶生産を継続できるように考えて取り組む。

・**SDGsの取り組み**SDGs (環境問題) への取組を加えることで、より消費者の理解が得られるものとし、SDGsへの取り組みを促す。

(3) 合意した仕様条件により取引

- ・ 茶商社はあらかじめ品質、量、種類などの仕様を明示し、生産者は必要な荒茶を 生産する体制を構築し、生産者と茶商社が合意のもとで取引を行います。
- (4) 掛川茶フェアトレード認証制度
 - ・チャリティとしてではなく、ビジネスの中で持続可能な発展を目指します。
 - ・消費者は認証マークのついた製品を選ぶことにより普段の買い物を通じて社会 貢献できる取引形態であることを消費者に周知します。
 - ・掛川茶振興協会において、取引内容を審査し、持続可能な取引であることを認証 します。
 - 今後、掛川茶フェアトレード認証マークを検討していきます。

【アピールポイント】

- ・これまでになかった生産者、茶商社、農協が課題や取引について話し合う検討会を 設け意見交換を行ったことも大きな成果です。
- ・この取り組みは、慣習の中で行われている荒茶の流通構造を見直し、生産者の持続 可能な経営を目指したお茶のフェアトレードとして全国初の取組です。
- ・2024 年版としてできるところから取組をスタートし、検討を継続しブラッシュアップすることで、目指す姿の実現を図っていきます。
- ・生産者と茶商社のパートナーシップにより、碾茶製造や有機栽培などの新たなチャレンジにつながることも期待されます。

〇今後のスケジュール

R6年度 (1) 2024年版掛川茶フェアトレード宣言の会長(市長)報告 日 時 4月19日(金) 午後5時00分から 場 所 掛川市役所5階庁議室

(2) 検討会の継続開催

(取組内容、認証基準の検討、取組事例の共有、今後のスケジュール)

(3) 掛川茶フェアトレード認証マークの検討 静岡文化芸術大学と連携して、認証マークを検討する

■本件に関する担当者

お茶振興課お茶振興係 萩田・石津 (電話 0537-21-1216)



掛川市 記者会見資料 № 1-3

提供日 2024年4月10日

解禁日 なし

担当課 文化・スポーツ振興課

掛川城天守閣開門 30 周年記念事業~さぁ、未来の門を開こう!~ 祝 30 周年・掛川城満開まつり開催

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【概要・経過】

平成6年4月、「東海の名城」とうたわれた掛川城は、日本初の本格木造天守閣として、 市民の熱意で復元されました。以来、掛川城天守閣は市のシンボル施設として市民に愛され、 令和6年4月、掛川城天守閣は復元30周年を迎えます。

この佳節を機に、市民みんなで掛川城の「価値」を再確認・再発見し、その魅力を発信していくために、掛川城天守閣開門30周年記念事業を実施します。

そして、市民みんなの「掛川城」への思いを未来のまちづくりにつなげていきます。

【アピールポイント】

- ・スタートアップ期「祝30周年・掛川城満開まつり」を開催し多くの人で賑わいました。
- ・機運醸成期及びイベント展開期には多くの事業を計画しています。
- ・掛川城天守閣開門30周年記念事業のホームページを開設しました。

1 内容

(1) スタートアップ期「祝30周年・掛川城満開まつり」の開催状況等

開催日時	イベント名	会場	来場者数
29 日(金) 10:00~15:00	とわのいろ(クラフト雑貨市)	竹の丸	約 2,500 人
30 目(土) "			
30 日(土) 18:30~19:20	プロジェクションマッピング	掛川城公園	約 500 人
		本丸広場	
30 日(土) 17:00~20:30	ナイトミュージアム	ステンドグラス	97 人
		美術館	
30 日(土) 10:30~15:30	掛川 Players fes 2024	こだわりっぱ前	約 300 人
31 日(日) "		広場	
31 日(日) 10:00~15:00	三の丸ミニマルシェ	三の丸広場	約 1,000 人
31 日(日) 10:00~15:00	ミュージアムマーケット	二の丸美術館 他	約 1,500 人
31 日(日) 11:00~11:45	わいわいコンサート	大日本報徳社	80 人

(2) 機運醸成期及びイベント展開期の事業紹介

①機運醸成期

・掛川城30thインスタコンテスト(令和6年5月~9月下旬開催) 掛川城の魅力の再認識・再発見をテーマにした掛川城のフォトコンテストです。 Instagram(インスタグラム)から応募できます。優秀作品の展示会も開催予定です。

②イベント展開期

- ・掛川城天守閣開門 30 周年記念式典、基調講演等(10 月中下旬開催) 市長による開会あいさつや記念イベントを実施し、小和田哲男氏の基調講演やパネル ディスカッション等を実施します。
- ・みんなの掛川城まつり(10月中旬開催) 掛川城エリアを中心に、30周年を祝う市民イベントを開催します。掛川城と掛川市の 新たな魅力と可能性に気づくイベントを実施します。
- ・掛川城天守閣開門 30 周年祭 (10 月下旬開催) 掛川駅から掛川城にかけての市街地を舞台に様々なイベント等を実施して、30 周年を お祝いします。
- ・掛川城大茶会(11月初旬開催) かけがわ茶エンナーレ2024と連携して、掛川城を舞台とした大茶会を実施します。 また、各流派による茶会や市民のイベント等を実施します。
- ・スタンプラリー、掛川三城連携キャンペーン(10 月中旬から 11 月初旬) 掛川城周辺の歴史スポットや高天神城、横須賀城を巡るスタンプラリーです。歴史や グルメ等を楽しめるイベントを実施します。
- ・掛川城下町商店街キャンペーン (10 月中旬から 11 月初旬) 30 周年を記念し、中心市街地エリアでお買い物をした方にクーポン券が当たるキャンペーンを実施します。

(3) ホームページの開設

掛川城天守閣開門30周年記念事業のホームページを開設しました。



←最新情報はこちらから

掛川城天守閣開門 30 周年記念ホームページ: http://www.kakegawacastle30.jp

- 2 主 催 掛川城天守閣開門 30 周年記念事業実行委員会 (事務局:掛川市文化・スポーツ振興課内)
- **3 駐車場** 有(各イベントの開催場所による)
- 4 資料添付 有(告知チラシ)

■本件に関する担当者

文化・スポーツ振興課

文化政策係 西村・石川・井上 (電話 0537-21-1126)



提供日 2024年4月10日 解禁日 なし

担当課 こども希望課

掛川市記者会見 資料 2-1

令和6年度の就園状況と分析 ~4年連続 国定義待機児童ゼロ達成~

令和6年4月1日現在の認可保育園等への就園状況について、これまでの経過や動向を分析したので報告します。

1 認可保育園等待機児童の状況

令和6年4月1日現在の国定義の待機児童は0人となりました。

(R5:0人、R4:0人、R3:0人、R2:5人、H31:21人)

· 認可保育園等入園申込者数 (①)

2,829 人 (前年比 22 人增)

·認可保育園等入所者数(②)

2,735 人 (前年比 2人減)

・認可保育園等に入所できなかった方(①-②)

94 人 (前年比 24 人増)

※94人の内訳等

国定義の待機児童	<u>0 人</u>
国 (認可外保育所入所	16 人
定 幼稚園・預かり保育利用	32人] [[] [] [] []
義 入所後求職予定	11人
外に関のみ希望等	35 人
	94 人

2 待機児童解消対策

- ① 施設整備や保育ニーズに合わせた定員変更等による定員増加
 - 平成29年4月:定員2,308人(前年比237人増)
 - 平成30年4月:定員2,348人(前年比 40人増)
 - 平成31年4月:定員2,519人(前年比171人増)
 - · 令和 2年4月:定員2,714人(前年比 195人增)
 - · 令和 3年4月:定員3,011人(前年比 297人増)
 - · 令和 4年4月:定員3,101人(前年比 90人増)
 - · 令和 5年4月:定員3,216人(前年比115人增)※施設整備完了
 - · 令和 6年4月:定員3,241人(前年比 25人増)

② ソフト対策

・年度途中から入所を希望する児童の受け入れを円滑に実施するため、年度当初より 保育士を確保する認可保育所、認定こども園、小規模保育事業所に対し、人件費を 補助(市単独事業・R5 拡充)

- ・年度途中に増加する0歳児及び1・2歳児に備えて、保育士を年度当初から配置する認可保育所、認定こども園に人件費を補助(県補助事業)
- ・保育士の業務の負担軽減を図るため、保育士資格を持たない保育補助者等の雇い上 げに係る経費の一部を補助(国補助事業・R6 拡充)
- ・国の無償化制度では、上限額が定められていて賄いきれない預かり保育料を助成し、 利用者の経済的な負担軽減を図り、認可保育所の利用者との公平性を確保(市単独 事業)
- ・掛川協働保育園等保育料助成事業による認可園との保育料負担差の解消(市単独事業)
- ・保育士等就職応援資金貸付事業の実施により 137 人の人材確保 (H31~R5) (新卒 47 人、転職、復職 90 人)
- ・「お仕事応援相談会」の開催により、28年度から保育士等計46人の人材確保
- ・かけがわ乳幼児教育未来学会において、乳幼児教育・保育の質の向上のため、 県の指定を受けて、キャリアアップ研修を実施(R3~)
- ・人材確保策として、雇用する保育士用の宿舎を借り上げる法人に対し、経費の 一部を補助する事業の実施(R5~)
- ・4市1町(掛川市、磐田市、菊川市、袋井市、森町)連携キャリアアップ研修を 開催し、研修受講の機会を増やす及び保育士等の処遇改善を実施(R5~)
- ・さかがわ幼稚園、三笠幼稚園で「早朝・延長保育」の実施(R5 拡充)

3 まとめ

- ・家族形態や保護者の働き方など、子どもを取り巻く環境が多様化する中で、 $0\sim5$ 歳の人口に対する保育利用申込率 $_{*1}$ が増加している。保護者の就労と子育ての両立等を支援するため、多様化する保育ニーズに対応するとともに、子どもの福祉が尊重される保育環境づくりが必要である。(保育利用申込率 $_{*1}$ $H24=26.8\% \rightarrow R5=52.9\%$)・4月入所を希望される方が減少する一方、年度途中から保育利用を希望する方が増加しているため、年間を通しての待機児童解消対策がますます重要になっている。(年度途中入所希望者 R4=408 人 \rightarrow R5=510 人)
- ・令和5年12月に政府が発表した、こども未来戦略「加速化プラン」の着実な実施に向けて、市としても、地域の実情にそった施策を迅速に展開するための準備を進めていく。

(*1保育利用申込率…保育利用申込者/0~5歳人口)

■本件に関する担当者

こども希望部 こども希望課 三浦・岩本 (電話 0537-21-1205)



参考資料

●待機児童内訳(令和6年4月1日)

(人)

	少 地区別内訳		∧ #			国定	義地区別区	为訳
	全体	掛川	大東	大須賀	国定義	掛川	大東	大須賀
5歳児	10	9	1	0	0	0	0	0
4 歳児	16	14	1	1	0	0	0	0
3歳児	13	13	0	0	0	0	0	0
2 歳児	23	17	1	5	0	0	0	0
1 歳児	24	23	0	1	0	0	0	0
〇歳児	8	7	1	0	0	0	0	0
計	94	83	4	7	0	0	0	0
R5.4	70	58	Ω	9	0	0	0	0
R4.4	95	77	8	10	0	0	0	0
R3.4	85	84	1	0	0	0	0	0
R2.4	174	138	32	4	5	5	0	0
H31.4	204	181	18	5	21	19	2	0
H30.4	161	141	19	1	46	44	2	0
H29.4	107	78	23	6	0	0	0	0

●歳児別申込者数

令和6年4月

(人)

令和5年4月

(人)

	定員	申込者	入所者	待機者
5歳児	629	583	573	10
4 歳児	627	557	541	16
3歳児	609	547	534	13
2 歳児	561	578	555	23
1 歳児	512	455	431	24
〇歳児	303	109	101	8
合計	3,241	2,829	2,735	94

	定員	申込者	入所者	待機者
5歳児	607	554	546	8
4 歳児	624	570	559	11
3歳児	607	556	549	7
2 歳児	563	540	531	9
1 歳児	512	493	465	28
〇歳児	303	94	87	7
合計	3,216	2,807	2,737	70

●幼稚園園児数(各年度5月1日現在)

年度	H29	H30	H3 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R6
定員	2,498	2,498	2,368	2,233	2,073	1,906	1,653	1,473
園児数	1,919	1,864	1,709	1,513	1,375	1,195	1,070	974
入所可能数	579	634	659	720	698	711	583	499

^{※5}月1日学校基本調査より。R6年度は4月1日現在の利用園児数(市内園)

■認可園以外の施設(各年度4月1日現在)

年度	H30	H3 1	R2	R3	R 4	R 5	R6
定員	194	241	231	228	209	210	195
園児数	116	135	144	117	115	112	106
入所可能数	78	106	87	111	94	98	89

[※]園児数には、市外在住者を含む。 (協働保育園)にじいろ保育園(~R5) (企業主導型)QTPメロンハウス、カンガルーム掛川、アトリエアンサンブル保育園、 かけがわ竹の子保育園、かがやきのもり

⁽事業所内保育所)中東遠総合医療センター、掛川北病院、掛川東病院

提供日 2024年 4月10日 解禁日 なし 担当課 地域包括ケア推進課 (発達相談支援センターのびる~む)

掛川市記者会見 資料2-2

出張相談おでかけのびがスタート 掛川市内子育て支援施設にて発達に関する出張相談をします

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

子育て支援施設等(子育て支援センター、つどいの広場、児童館)に発達相談支援センターのびる~む職員(心理師、保健師)が出向いて、予約不要の出張相談を実施します。 子育てをしている中で、お子さんの気がかりな様子や発達について、ちょっとしたことでも気軽に相談できます。

【アピールポイント】

- ・親子にとって身近な子育て支援施設で、予約不要で気軽に相談できます。
- ・専門職(心理師、保健師)のアドバイスを無料で受けることができます。
- (1) 内容:発達に関する相談全般
- (2) 相談員:発達相談支援センターのびる~む職員(心理師、保健師)
- (3) 対象:未就園児の保護者等
- (4) 場 所:市内子育て支援センター、児童館、つどいの広場(計18か所)
- (5) 時期:5~7、9~2月
- (6) 回数:各施設年間2回
- (7) 時間:午前10時~11時30分
- (8) 日程:日程については、4月末に決定次第、掛川市子育て総合案内サイト「かけっこ」の「子育てカレンダー」及びのびる~む HP 等で周知します。

■本件に関する担当者 地域包括ケア推進課発達相談支援係 金田・泉田(電話 0537-28-8017)



掛川市

Press Release

あなたの夢、描いたつづきは掛川で。

提供日 2024年4月10日

解禁日 なし

担当課 お茶振興課

掛川市記者会見 資料 2-4

「第十五夜 月夜の茶摘み会」月明かりの下で茶摘み体験

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【日時・場所等】

1 と き 令和6年4月24日(水) 午後7時30分~午後9時00分

※雨天の場合は4月25日(木)

2 と こ ろ 掛川市五明地内

3 主 催 掛川茶振興協会

4 参加者 150名(高校生以上)※要申込

5 内 容 (1) 月明かりに照らされた茶園で茶摘み体験

(2) ランタン・竹灯籠の灯りが幻想的な雰囲気を演出第十五夜記念の特別な竹灯籠オブジェを設置。

(3) 摘まれた生葉は、後日、製茶して参加者の皆様にお届け(100グラム)

(4) 新茶の呈茶・茶菓子サービス

(5) 音楽の生演奏

6 参 加 料 1人3,000円

7 駐 車 場 有・無 (場所) (株) 北陽(掛川市五明 925-1)

8 資料の添付 有・ 無 (資料名)

【目的・概要】

掛川茶ファンの養成を目的に、満月の月明かりの下での茶摘み体験という全国で初めての試みとして、平成21年に始めた企画で、今回は記念すべき第15夜(15回目の開催)となります。

(過去2回中止含む)「満月の夜に摘んだお茶は美味しい」という評判を元に始まった会で、参加者の皆様には体験を通してお茶への親しみや新しい価値観を持っていただくことを目標にしています。

【アピールポイント】

- ・4月24日(水)満月の日に、五明地内の茶畑で開催します。
- ・五明茶業組合は、平成30年全国茶品評会で農林水産大臣賞を受賞しています。
- ・県内外から約100人が参加する大変好評なイベントです。
- ・会場には東山茶業組合の製作した竹灯籠が設置され、幻想的な雰囲気を演出し、新茶の 呈茶サービス、音楽の生演奏を実施します。
- ・より参加しやすいイベントとするため、掛川駅からの送迎を行います。

■本件に関する担当者

お茶振興課お茶振興係 萩田・石津 (電話 0537-21-1216)

当 日 萩田 携帯 090-4790-7981

石津 携帯 090-5452-3341



提供日 2024年 4月10日

解禁日 なし

担当課 文化・スポーツ振興課

掛川市記者会見 資料 2-3

JD. LEAGUE2024 シーズン開幕 NECプラットフォームズ女子ソフトボール部がホーム初戦に挑む

市内初 ・中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

4月から女子ソフトボールのリーグ「JD. LEAGUE」が開幕し、掛川市を拠点とするNECプラットフォームズ女子ソフトボール部Red Falcons (以下「レッドファルコンズ」)が同リーグに参戦します。

第3節1日目の4月27日(土)に、掛川いこいの広場野球場にてホームゲーム初戦を迎えます。

たくさんの方に訪れていただき、地元チームへの熱い応援をお願いします。

【アピールポイント】

- ・4月27日(土)、28日(日)の両日、レッドファルコンズをはじめ、4チームが集まり、掛川ホームゲームが開催されます。
- ・レッドファルコンズの初戦 (27 日第 2 試合) 開始前に掛川市長によるファーストピッチセレモニー (始球式) が実施されます。
- 1 と き 令和6年4月27日(土) 午後1時30分
- 2 と こ ろ 掛川いこいの広場野球場
- 3 主 催 (一社)日本女子ソフトボールリーグ機構
- 4 内 容 レッドファルコンズの試合日程(第3節)

月日	曜日	時間	対戦相手
4月27日	土	午後1時30分	デンソー
4月28日	日	午後1時30分	ビックカメラ

- 5 そ の 他 JD リーグの公式試合やイベントの取材には、事前にメディア登録が必要 となりますのでご了承ください。 https://jdleague.jp/mediaguide/
- 6 駐 車 場 有 · 無
- 7 資料の添付 有・ 無 (資料名)

■本件に関する担当者

文化・スポーツ振興課 片山・鈴木 (電話 0537-21-1159)

